



1年が過ぎました — 西日本防災システム

2014 08 15

8月15日、昨年夏の福知山花火大会屋台**爆発炎上**事故から1年が経ちました。楽しいはずの花火大会が、3人が亡くなり、54人が重軽傷を負うという悲しい悲惨な出来事となってしまいました。

出火元の屋台店主は**業務上過失致死傷罪**で逮捕され、**禁錮5年**の刑に服しています。事故以降、たくさんのイベントや、お祭りが中止されました。

花火の開始直前、由良川の音無瀬橋付近の会場で、惨事は始まりました。

ベビーカステラの屋台店主が、内圧が高まっていたガソリン携行缶のふたを漫然と開けるという初歩的なミスが原因で、屋台が爆発炎上し、瞬時に周囲は一面火の海と化しました。

現在、主催者側の過失は明確にされていません。

この事故を契機に各市町村の火災予防条例が改正され、このような催しに対する規制が厳しくなっています。

どうか二度とあのような悲劇が起こりませんように……

お亡くなりになった方のご冥福をお祈りするとともに、今なお治療されておられる方の早期の回復をお祈り致しております。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 